



立川ひろとしの議会報告

平成19年6月8日 後援会報 23号

発行：立川ひろとし後援会

2期目の活動がスタートしました！



後援会の皆さまには、日頃から立川ひろとしの活動に、ご理解、ご支援を頂きまして、ありがとうございます。

また、平成19年4月15日に告示となりました結城市議会議員選挙におきまして、無投票当選という形ではございましたが、2期目の当選を果たし、また4年間、皆さんの代弁者として活動できることとなりました事も、合わせてご報告させていただきます。

1期目同様、しっかりとした報告、そして、自分の考えやビジョンを明確に打ち出しながら、皆さんから必要とされる議員として活動してまいります。

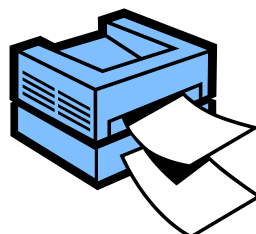
皆様のご支援に心から感謝を申し上げますと共に、これからの活動に対しましても御助言、ご助力を頂きたく、宜しくお願いいたします。

後援会報をリニューアルします！

2期目のスタートにあたり、文字ばかりであった構成を見直し、スリム化し、要約し、わかりやすく、そして、読みやすい形にしていきたいと考えております。

また、あくまで報告に徹した1期目の後援会報から成長し、自分の考えやビジョンをしっかり盛り込んだ内容にしていきたいと考えております。

後援会報につきましても、皆様からのご意見をどんどん頂ければと思いますので、今後ともご愛読を宜しくお願いいたします。



議会の陣容が決まりました！

去る、平成19年5月16日に開会されました平成19年 結城市議会 第1回定例会にて、議長、副議長、常任委員会、議会運営委員会などの議会陣容が下記のとおり決定しました。

◎議長 鈴木 義雄 議員 ○副議長 塚原 林吉 議員

総務委員会	産業・建設委員会	教育・福祉委員会	議会運営委員会
◎ 大木 作次	◎ 秋元 昇	◎ 金子 健二	◎ 須藤 一夫
○ 早瀬 悦弘	○ 大里 栄作	○ 立川 博敏	○ 中田 松雄
黒川 充夫	船橋 清	稲葉 里子	大里 栄作
池田 二男	孝井 恒一	中条 美智子	船橋 清
中田 松雄	鈴木 義雄	塚原 林吉	鈴木 孝一
須藤 一夫	鈴木 孝一	中田 文雄	前場 文夫
植木 勇	平塚 明	前場 文夫	植木 勇

※◎…委員長 ○…副委員長

1期目は、前半2年間は総務委員会、後半の2年間は建設委員会に所属し、各々の委員会で副委員長を経験させて頂きました。今回の委員会改選では、1期目で経験できなかった教育・福祉委員会を希望しました。

また、委員会の記録を取り、委員長報告資料を提供することが重要な役目である副委員長職は、常任委員会内で質問がしづらいことから、今回は役職の辞退を希望しましたが、今回も副委員長を拝命することとなりました。

教育・福祉委員会の所管は、一般会計の歳出の4割を占める広範囲でもありますので、しっかりと調査・質問・提言をし、職責を果たしたいと考えております。

ホームページでもしっかり活動報告！！ ➡ <http://www.tacho-net.com/tacho/>

たちかわの考える結城市！

■ 何とんでも早期の財政再建！

結城市の実質公債費比率（市が自由に使えるお金のうち、借金返済に充てている比率）が18%を超えることが予想されています。18%を超えると起債（借金）をするにあたり、県に借金返済の適正化計画を示す必要があり、予算構成からみて、たいへん厳しい状況を迎えています。この状況から早期に脱却するため、起債をせず、300億円近い借金を早期に返済し、少ない予算で大きな効果を上げる取り組みを実行していかなければなりません！ 第二の夕張にならないためにも…。

■ 中心市街地の活性化と、新しい街づくり

産業も歴史もという、総合的な方針ではなく、産業なのか、歴史の町なのか、目的を定め、結城の持つ文化的な財産を有効活用しながら中心市街地の活性化に取り組むことが必要と考えています。また、時代の流れや人の流れ、考え方をとらえなければ、ニーズにあった街づくりはできません。意見をもらう世相、世代をがらりと変えて新しい意見を求めることも必要と考えています。

■ 子育てのしやすい環境づくりは結城の活気づくりにつながる！

子供を育てやすい環境をつくるには、小児医療の充実、安全・安心な住環境、教育現場の充実、子育て支援、保護者が働いている間に子供を預かってくれる環境、そして、保護者となる人たちの雇用の確保など、幅広い要素が要求される大きな課題です。しかし、子供を育てやすい環境になれば、若い夫婦が集まり、定着し、街がにぎやかになり、活気が生まれます。にぎやかな街にはさらに人や物、情報が集まり、好循環が生まれ、結果的に、街の人口の増加につながると考えています。

■ 議会も執行部も地方分権に対応できる資質を！

地方分権の波が押し寄せ、合併してもしなくても、地方公共団体に課せられる業務範囲は拡大する一方。執行部には、市の裁量で扱える予算が増えることから、幅広い適応力をもった予算や政策を立案し実行する能力が、議会には、予算や条例をきちんとチェックし、必要に応じて議員立法により条例を制定し、議会側から執行部をけん引する能力が必要であると考えています。

■ 地域活動の活性化を！

防犯、防災、介護予防、コミュニティーの活性化、いずれも地域自治会の協力がなくては実現できません。今年度よりスタートした協働の街づくりをどんどん奨励して、自治会が自ら競って活発に活動する土壌を育てなければいけません。しかしながら、行政側のコスト削減を目的とした協働は、次第に奉仕の強制と誤解されるおそれがあります。協働の街づくりを推進した結果、予算が削減できた、という形が、本来の協働の街づくりのあるべき姿だと思います。

■ よい事業のPRは市外へも！

斬新な政策や住みよい街づくりを実現しても、市内だけのPRでは、市外から人は来てくれません。素晴らしい政策、素晴らしいブランド、素晴らしい環境を作り上げ、そして外部へPRしていく営業力を養っていかねばなりません！たとえば、結城の子育て支援のPRをするならば、若いお母さんたちの集まりやすい産婦人科や小児科に宣伝資料を置くなど、各々のPR対象をしっかりと絞って効果的に営業をするノウハウを行政も身につけるべきと考えております。祭などのイベントの活性化、観光客の増加、企業誘致、区画整理地内の保留地処分など、すべて営業力の強化により好転するものばかりであると考えております。

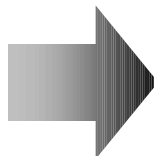
今後、後援会報にて、ビジョンを発信していきます！ 皆様のご意見をお聞かせください！

●平成19年 結城市議会 第2回 定例会 日程（案）

6月12日（火）	本会議（開会）	6月18日（月）	産業・建設委員会
6月13日（水）	一般質問	6月20日（水）	教育・福祉委員会
6月14日（木）	一般質問	6月26日（火）	本会議（閉会）
6月15日（金）	総務委員会		

※ 別紙に、一般質問の通告一覧も掲載しました！

携帯電話でも活動報告！！
ぜひご覧ください！！



● 後援会 連絡先

〒307-0001 結城市公達9858-25 TEL・FAX 0296-33-5657
E-Mail h_tachikawa@tacho-net.com

